

コロナのお付き合ひ

●9月はコミュニティセンターも自治会館も利用が制限されて、学区社協の活動もあえなく自粛でした。さて10月はどうなるのでしょうか。好転するようなら、第2水曜のこここキッズ、第3水曜のさわやかクラブ、第4水曜のふれあいサロンは再開します。このコロナウイルスについては「本来私たちを含む大きな生命圏の一部で、完全に撲滅したり排除したりすることはできない。ウイルスにとっては宿主(人間)を殺すのは本意ではない(自分も死ぬから)。だから、安定的に存続するためにやがては弱毒化無害化していくだろう」という人もいます。とは言え、宿主を殺すウイルスの毒はまだまだ収まりそうにない。

フクフクがとまらない

●あんなこともできる、こんなこともできるー学区社協中部ブロック(6学区)主催による「地域福祉講座」です。コロナ禍の蔓延もあって人と人とのつながりが薄らぎつつある今、孤立もさらに深刻さを増しています。そんな中でも地域で明るく楽しく活動し仲間も増やす、そういったアイデアをたくさん持っている人のお話を聞きます。ぜひ一緒にいかがですか？車に乗り合わせ



NPO法人 陽だまりの会

NPO「陽だまりの会」12周年 NPO「陽だまりの会」は、9月で創立12周年でした。

一昨年の10周年では保存版パンフレットを発行し、山中比叡平地域の皆様に配布させていただきました。

その後、昨年も今年もコロナ禍で自治会館「こもれび」の度重なる休館もあり、種々サークル活動が制約を受けています。そのような状況下でも、健康ウォーキング、送迎、草引き剪定作業な

の参加も可能です。お話しあそびの工房もくもく屋 田川雅規さん

日時/11月1日(月)14時~15時半ごろ 場所/旧大津公会堂ホール(浜大津)

今年も稲刈りやります

●今年も稲刈りもゆつくりのよう。10月23日(土)に、9時から始めます。よろしかったら何時からでも、一緒に。来年こそは餅つき大会ができるようにと願いながら、今年も水路・田んぼの整備、水入れから田植えへと始めた米づくりです。今回もにぎやかに広くみんなに呼びかけてというわけにはいかないのですが、やりたい人だけで気楽にやります。よろしかったら遊びに来てください。軍手も鎌も用意します。(田んぼの場所、駐車できるところが分からない人は連絡ください)

お知らせとお願い

●ひきつづき、ひとり親世帯の方にお食事券をこれまで申し込んだ方には、多少とも助けになって、ご家族で楽しいお食事ができましたか？10月もよろしかったらどうぞ。18歳までの子、大学生、引きこもりの子を育てる親と子に、お一人千円分(500円券2枚)のお食事券を差し上げます。利用できる協力店は、南山、伊東屋、nest、オサンポカフェ、風子、ピオチエド(持ち帰りも含めて)です。希望される方は楠本までお電話ください。または民生委員児童委員まで。

赤い羽根街頭募金の日時を変更します

●赤い羽根街頭募金の日時を変更します。10月1日(日)で参加をお願いしていた街頭募金をコロナの影響で11月2日に変更しました。午前10時半から12時まで西大津イオンの前です。ご参加いただける方は10時出発予定で市民センターへお越しください。

コミセンマーケットに「赤い羽根ミニバザー」で参加します

●コミセンマーケットに「赤い羽根ミニバザー」で参加します。戸別募金がほぼゼロに近い当学区では、もうらう助成金にできるだけ近づけるよう大口募金(二口千円)に力を入れています。コミセンマーケット以外でもご協力をよろしくお願いします。お電話頂ければ、楠本が伺います。

生活支援物資提供のお願い

●生活支援物資提供のお願いー大津市社会福祉協議会には、「何日も食べていない」「今日明日食べるものがない」といった相談に加え、コロナウイルス蔓延のあおりで失業、生活に困窮しているなどの相談が急増しています。これまでもお願いしてきましたが、引き続きご提供ご協力をよろしくお願いします。お願いしたいのは、缶詰など保存のきく食品、すぐ食べられる即席麺、お金などです。楠本までご連絡ください。

大雨災害義援金の募集

●大雨災害義援金の募集(義援金は共同募金会から熱海市ほかへ)ー学区社協でお預かりする場合は、後ほど募金会の領収書をお渡しします。確定申告にあたっては税の優遇措置が受けられます。

どの屋外活動は平常通り行ってきます

た。コロナウイルスの収束を願い、早く全ての活動が平常に戻ることを願っています。



10周年保存版パンフは残数があります。ご希望の方はコミセン、又は中山(080-3814-1479)迄。

里山だより 里山体験活動のご案内

とき：令和3年10月10日(日) 午前10時~12時まで
場所：青い鳥の谷(真ん中広場)

草木や昆虫を近距離で撮影します。経験者が指導します。カメラなしでもOK!ぜひご参加ください。

比叡平小学校 校長 青谷 恭浩

昨秋、校長室前廊下で飼っていたスズムシが産卵し、今年の五月に、数百匹の幼虫が土の中から出てきました。六月、成長するにつれ水槽が手狭になってきたので、「スズムシをプレゼントします」と全校に伝えたところ、何人かの子が校長室を訪れ、計二百匹ほどがもらわれていきました。以下は、幼虫を持ち帰った子どもと私の会話です。

七月、Aさんは「ナスやキュウリも好きだけど、パプリカも食べたよ」と教えてくれました。夏休み中、外で偶然に出会ったBさんは「オスが鳴き始めました」と報告してくれました。九月一日、Cさんは「オスが全部死んじゃったけど大丈夫なのかなあ」と相談にきました。

昔に比べ、子どもの飼育経験は少なくなってきました。半面、ネット検索をすれば生物の画像や動画がふんだんに並びます。この上なく便利で学習にも役立ちますが、多くは視覚・聴覚情報ですので、「手触り」や「温度」、「匂い」は感受しづらいでしょう。また、飼育に伴う「苦労」や「喜び」をイメージしにくいことでしょう。

子どもたちの周りは「リアルっぽいノンリアル」が溢れています。私は、真の理解は「リアル」の上に成立するものと考えます。小さな昆虫の飼育が、その一つとなったなら幸いです。



やまびこ花壇

砂利を敷き詰めて雑草も生えにくくなったそうです。季節のお花が綺麗に咲いています。

こども図書館だより

8月8日より滋賀県に「まん延防止等重点措置」が発出され、8月9日と休館せざるを得ませんでした。1日も早く子ども図書館を再開できる日を楽しみにしています。今後の予定はまちぎょうのホームページでご確認ください。

手ぬぐいで小児がん支援を

2丁目在住の手ぬぐい作家/鴨川志野さん

滋賀 小児がん闘病手ぬぐいで表現 大津の作家がデザイン

2丁目にお住いの手ぬぐい作家、鴨川志野さんが小児がん支援を行なっている「レモネードスタンド京都」さんに協力し、手ぬぐいを制作されました。この手ぬぐいを購入することにより、小児がん治療薬の研究機関に寄付ができます。コミセンでも販売にご協力させていただきます。コミセン窓口でスタッフにお声掛けください。

1枚/1,870円
3丁目のピオチエドさんでも購入できます。

やまの「ひろば」

新型コロナウイルス 感染拡大防止のため黙食・ソーシャルディスタンスに取り組んでいます。

~『やまのひろば』に来る時のお願い~

- ・保護者の方はマスクをご着用ください。
- ・参加する前に体温を測り、37度以上の熱がある時や具合が悪い時は参加を控えてください。
- ・お渡しする健康カードへの体温・体調の記入をお願いします。
- ・必ず入り口で手指を消毒してください。

※感染症の流行状況などによって時間の変更や中止になる場合があります。やまのひろば、またはコミュニティセンターにお問い合わせください。

☆<園庭開放> 月~金曜日10:00~17:00
対象は、未就園の親子、降園後の在園児親子です。
(077-529-2700保育園・077-529-2060幼稚園)迄

やまのひろばの予定は行事カレンダーをご覧ください。